



自主創造

工学部広報



工学部だより

日本・アジア青少年サイエンス交流事業『さくらサイエンスプラン』を実施しました

建築学科は、国立研究開発法人科学技術振興機構の平成28年度『さくらサイエンスプラン』事業に採択されており、平成29年2月20日(月)から2月26日(日)にさくらサイエンスプランの支援を受け、インドネシアのパクリー大学土木工学科の学生9名と引率教員2名の計11名を受け入れました。今回の交流プログラムでは、『グリーン・テクノロジーを学ぶ』をテーマとし、工学部が推進するロハスの工学の様々な研究について学んでいただきました。



2017春の徳定川清掃を行いました

5月20日(土)、工学部学生・教員・卒業生とキャンパス周辺の4町内会で結成した徳定川(古川池)愛護会あわせて約100名による徳定川清掃が行われました。今年18年目を迎えた徳定川清掃は、水環境について学ぶ研究室を中心に土木工学科6研究室が協力して、毎年、春と秋の年2回実施する恒例行事です。近年では近隣住民の方にもご参加いただき、地域の行事としても定着してきました。学生たちにとっても、卒業生や地域住民とふれあえる貴重な体験の場となっています。



外国人留学生との交流会を開催しました

4月15日(土)、スカイレストランにおいて、平成29年度第1回外国人留学生との交流会を開催しました。当日は、11名の留学生を含む24名の学生と、8名の教職員の総勢32名が参加しました。みんなで昼食をとりながら自己紹介やビンゴゲームをすることで、留学生同士、そして留学生と日本人学生相互の親睦を深めました。さらに第2回交流会ではランチミーティング、第3回交流会ではレクリエーション(卓球)を行い、さらに絆も深まりました。



私立大学戦略的研究基盤形成支援事業研究成果報告会を開催しました

6月10日(土)、次世代工学技術研究センターにおいて、平成28年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業研究成果報告会を開催しました。東京大学名誉教授の佐藤知正氏による「健康長寿社会と社会共創ロボティクス〜ロボット革命とロボットイノベーションを実現するために〜」と題した講演や「Active agingを支援するバイオメディカル工学の研究拠点-福島県の震災復興に貢献する医工連携研究-」をテーマに進められている各研究プロジェクトの成果報告を行いました。



平成29年春の叙勲受章者

この度、下記の工学部関係者の方々が長年にわたる功績を認められ、春の叙勲において受章されました。謹んで御祝い申し上げます。

【瑞宝中綬章】

大川 善邦(大阪大学名誉教授)
元日本大学工学部情報工学科教授(平成10年4月から平成16年3月)
加藤 康司(東北大学名誉教授)
元日本大学工学部機械工学科教授(平成19年4月から平成25年7月)
上崎 省吾(群馬大学名誉教授)
日本大学第二工学部(現:工学部)電気工学科(昭和36年3月卒業)
竹腰 昭弘(元防衛技官)
日本大学工学部機械工学科(昭和46年3月卒業)

【瑞宝小綬章】

盛武 建二(一般財団法人みちのく創生支援機構理事長)
日本大学工学部土木工学科(昭和45年3月卒業)

体育会社行会を開催しました

5月17日(水)、70号館中庭において、平成29年度東北地区大学体育会社行会を開催しました。工学部体育会所属の参加予定9団体中6団体及び親睦団体が参加。当日は、学生担当の池田正則教授、体育会事務局の川合竜之介委員長から、大会での活躍を祈念したスピーチ等があり、学生たちも各大会を前に決意を新たにしました。



学部バスがリニューアルしました

7月6日(木)、学部バスがリニューアルされ、納車式が執り行われました。当日は、安積国造神社による神事に続き、教職員、ご来賓、そして学生を代表して硬式野球部の学生によるテープカットや記念撮影を行いました。今後の課外活動を中心とした学生の送迎の安全運転を祈願いたしました。



各種奨学生及び特待生賞状授与式を開催しました

7月13日(木)、本館3階第1会議室にて、平成29年度各種奨学生及び特待生賞状授与式を開催しました。授与式は、厳粛な雰囲気の中で行われ、参加した学生は喜びとともに緊張した様子で式に臨みました。

日本大学特待生(甲種).....	4名
(乙種).....	20名
日本大学古田奨学生.....	1名
日本大学ロバート・F・ケネディ奨学生.....	1名
日本大学オリジナル設計奨学生.....	2名
日本大学工学部奨学生(第1種).....	6名
日本大学工学部奨学生(第2種).....	5名
日本大学工学部奨学生(第3種).....	2名
日本大学工学部奨学生(第4種).....	18名
日本大学工学部五十嵐奨学生.....	12名
日本大学大学院工学研究科特別奨学生.....	4名
計	75名



平成29年度新入生集合写真(2017.4.27撮影)

CONTENTS

新入生特集

- 新入生の声 P1-2
- 新入生行事紹介 P3-4

- 工学部生たちのライフスタイル P5-6
- 学食&コンビニがリニューアル P7

海外特集

- 異文化体験で見聞を広げよう! P8

就職特集

- 工学部就職情報 P9-10

研究特集

- シリーズ 新たななる挑戦 P11-12
- 平成29年度科学研究費助成事業交付者 P13

- 平成29年度父母懇談会 P14
- 工学部だより P15



この印刷物は環境に配慮した「水なし印刷」により印刷しております。
環境にやさしい植物由来の「VEGETABLE OIL INK」が採用されています。
この印刷物は再生紙を使用しております。

新生の

声

Freshman's Voice

輝く未来への第一歩が、
ここから始まる

夢や希望に胸膨らませて、
日本大学工学部に入学した新生たち。
それぞれの思いや抱負を語っていただきました。



資格取得やTOEICにも挑戦していきたい

佐藤 萌々香さん (土木工学科1年 福島県・橘高校出身)

工学部は就職率が高く教育内容も充実しているの、ここで学びたいと思いました。土木工学科を選んだのは、防災や地盤に興味があったからです。特に測量実習など実践的な授業が楽しいです。女子が少なく驚きましたが、優しくて親身な先輩方がいる土木女子の会があるのはとても心強いです。サークルや交友関係も充実させて、楽しい学生生活にしたいと思います。

夢&目標



一番の目標は学業を頑張って特待生になることです。専門の資格取得の他、英語力を身につけるためにTOEICにも挑戦していきます。



地元福島に貢献できるエンジニアを目指す

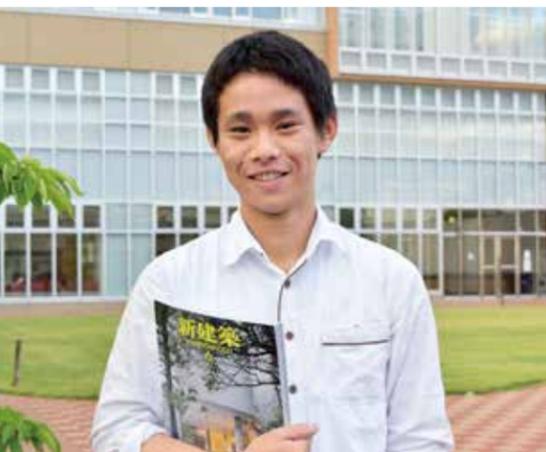
長山 聖矢さん (電気電子工学科1年 福島県・郡山北工業高校出身)

「ロハスの工学」を推進する工学部で、現在注目されているクリーンエネルギーについて深く学んでみたいと思い入学しました。工業高校出身ということもあり、まずは教養科目に力を入れ学力の向上を図り、エンジニアとしての高い知識とスキルを身につけたいと考えています。また、大学という大きなコミュニティの中で、交友関係も広げていきたいです。

夢&目標



電気主任技術者や電気工事施工管理技士などの資格を取得し、優秀なエンジニアになって、地元福島に貢献することが目標です。



建築を教える教員になることが目標

伊原 明伸さん (建築学科1年 静岡県・浜松工業高校出身)

日本大学工学部出身の高校の先生に勧められたのが、ここを志望した一番の要因です。思ったよりも福島県外の出身者が多く、全国から様々な人が集まっている大学だと思いました。また、丁寧に熱心な先生方の授業や勉強に集中できる環境は魅力に感じます。勉学に一生懸命取り組み、設計分野について深く学ぶとともに、数学や英語など幅広い知識を身につけたいです。

夢&目標



夢は建築を教える教員になること。建築研究会での活動やボランティアにも力を入れ、目標に向かって自発的に行動していきたいと考えています。



抗体医薬品の改良に携わりたい

西村 珠麗さん (生命応用化学科1年 富山県・富山いずみ高校出身)

この学科を選んだのは、医薬品に興味があり、製薬に必要な知識や技術を身につけたいと考えたからです。特に抗体医薬品の改良に携わりたいと思っています。入学する前は勉強や人間関係の不安もありましたが、先生方のわかりやすい授業や支えてくれる仲間のおかげで、今は充実した大学生活を送っています。勉強と遊びのメリハリをつけて学生生活を楽しみたいと思います。

夢&目標



入学が決まった時からギターをやりたいと思い、フォークソング同好会に加入。新歓コンサートでデビューを果たし、次の北桜祭に向けて腕を磨いています。



友人をたくさん作り様々な経験をつみたい

早野 准平さん (機械工学科1年 山梨県・駿台甲府高校出身)

機械設計の仕事をしている父に憧れて、機械工学科に入りました。日本大学は「マンモス校」というイメージがあり、その分、人間関係が希薄なのかと思っていましたが、開講式での自校教育のとおり、人との関わりを大事にする校風だったので安心しました。これと言った夢はまだありませんが、学生のうちに見つけて、それに向かって準備を進めていけたらと考えています。

夢&目標



地域連携活動研究会と赤十字奉仕団に入りました。友人をたくさん作り、社会に出たときのために様々な経験を積みたいと思っています。



生活に役立つゲームをつくるのが夢

磯邊 和さん (情報工学科1年 大分県・岩田高校出身)

ゲームやCGなどのデジタルコンテンツに興味があり、将来は、これからの時代を牽引していく業界で活躍したいと考えて情報工学科に進みました。コンピュータやプログラミングなどの基礎をしっかりと身につけて、ゆくゆくは大学院に進学したいと思っています。せっかく福島に来たので、九州以外の友達をつくり、福島のこと、ライフハックなどいろいろ学んでいきたいです。

夢&目標



将来は、デジタルクリエイターになりたいと思っています。VR、ARなどの最先端技術を用いて、人の生活を補助できるようなゲームをつくるのが夢です。

新入生行事紹介

Freshman's Events Introduction

工学部では、新入生のための様々な行事を行い、早期に大学に馴染めるようサポートしています。

より楽しく充実した
大学生活を送るために
様々なイベントで
新入生をサポート



大学生としての第一歩を踏み出す

工学部開講式

4月1日、学部1,126名、大学院108名の新入生を迎えて行われた工学部開講式。例年よりも多くのご父母の方が参加され、会場は熱気に包まれていました。自校教育やサークル団体による歓迎行事も行われる中、新入生たちはいよいよ大学生としての第一歩を踏み出しました。



いいね!



★応援団がカッコよかった! 空気砲にも感動しました!
★学業成績1番を目指して頑張ります!!

視野を広げ知識を深める

教養講座

『自主創造の基礎1』の一環として開講される教養講座は、各界の第一線で活躍している方が講師。中にはメディアで見たことのある著名人もいて、新入生たちは興味津々。質問コーナーではユニークな発言も飛び出し、会場は大いに盛り上がりました。



いいね!



★有名な方の話を直接聞ける機会はなかなかないので、とても貴重!
★社会の厳しさやコミュニケーションの大切さがわかりました。



仲間や教員との距離が縮まる

新入生学外研修

4月4日・5日には、各学科に分かれて県内や新潟県の観光地を巡る新入生学外研修が行われました。宿泊先ではオリエンテーションや懇親会が行われ、楽しい時間を過ごす中で、仲間や教員との距離も縮まりました。これで大学生活の不安も解消!



いいね!



★「人とのつながりを大切に」の言葉通り、たくさん友達をつくります。
★個人的だけど、相談できる先生方でよかったです。

サークル活動で文武両道を目指そう

サークル勧誘

4月11日から4日間、昼休みを利用して行われた新入生のためのサークル勧誘では、体育会や学術文化サークル連合会など約80の団体が70号館1階に集結!個性溢れるステージ企画もあり、先輩たちのパフォーマンスに魅了される新入生たちでした。



いいね!



★いろいろなスポーツを楽しみたいので、サークル掛け持ちします!
★先輩たちがやさしくて、ここなら楽しめそうだと思います!

苦闘! 敢闘!! 大健闘!!!

第6回 工学部体育祭

12チーム総勢148名が参加した今年の体育祭は、硬式野球部が4年ぶり2度目の優勝を果たしました。学生寮バンデリアン郡山からは建築学科と情報工学科の2チームが参戦。土木工学科1年生チーム「アカデミーWith307」も大健闘しました。



いいね!



★これを機に学生寮の仲間と団結を深めたいと思います!
★チームワークの勝利です! 来年は完全優勝目指します!

工学部生たちのライフスタイル

工学部ホームページの『Begin2017—先輩 たちのライフスタイル』で詳しく紹介しています。

アパート生活

郡山は首都圏と比べて家賃も食費も安いのが魅力です。



建築学科2年
黒須 さやかさん
(栃木県・宇都宮短期大学附属高校出身)
ラグビー部マネージャー

早起きが苦手だったので、アパートを選ぶ際はキャンパスに近いことを一番のポイントにしました。このアパートは首都圏と比べて家賃が安く、IHコンロだったことも決め手です。オムライスが大好きなので、いろいろな食材を使ったり味付けを工夫したりして、料理の腕を磨いています。近所にあるスーパーは激安だから、経済的な面でも助かっています。



寮生活

一人暮らしを始めるなら、家電から家具まで揃った学生寮がオススメ。



土木工学科1年
千本松 啓介さん
(栃木県・宇都宮北高校出身)
バドミントン部所属

学生寮バンテリアン郡山は、写真で見た通り大変きれいでした。部屋には冷蔵庫や電子レンジ、テレビなどの家電からベッドや机などの家具も付いています。自由に使えるフリースペースもあるので、友達と勉強や雑談することもあります。一人暮らしを始めるなら、学生寮がオススメ。その後、じっくり時間を掛けてアパート選びができるのもメリットです。



アパート生活

アパート暮らしだから時間を気にせず勉強に打ち込めます。



情報工学科2年
加納 京介さん
(静岡県・藤枝西高校出身)
異文化コミュニケーション研究会所属

ここは2階で日当たりがよく、ロフト付きで広いところが気に入っています。専門科目が増え、課題に追われるようになりましたが、情報工学科棟が夜11時まで利用できるのは大きなメリット。その上、時間を気にせず勉強に打ち込めるのは、アパート暮らしならではの特権です。教職課程も履修しているので大変ですが、免許取得のために頑張ります。



下宿生活

食事付きのフレンドリーな下宿。まるでシェアハウスみたいです。



土木工学科2年
蝦名 良亮さん
(青森県・青森工業高校出身)
硬式野球部所属

下宿は朝食・夕食が付いているから、硬式野球部の練習で遅くなっても食事の心配をしなくていいのが一番の魅力。先輩や後輩とも仲が良く、互いの部屋に集まって勉強したりゲームをしたり楽しんでいます。下宿というよりシェアハウスといった感じです。ケガをした時には、大家さんが車で病院まで連れていってくれて、とても助かりました。



アパート生活

学生寮からアパートへ。自由度が増して、より快適な生活を満喫。



情報工学科2年
沼田 陸さん
(茨城県・高萩高校出身)
陸上競技部所属

1年生のときは親の勤めもあり、学生寮にしました。寮はセキュリティの高いアパートといった感じで、住みやすかったのですが、一人暮らしを始めてみると更に自由度が増して、より快適な生活になりました。なるべく自炊していますが、授業で一杯の時は夕食も学食で食べることがあります。夜8時まで営業しているからとても便利です。



自宅通学

牡丹キャンペーンクルーも、地元にいるからこそできる体験。



土木工学科3年
南條 夕芽さん
(福島県・日本大学東北高校出身)
土木女子の会所属

学費以外に掛かる費用を抑えるために、自宅から通える大学にしました。それに、実家暮らしは家族がいるから安心です。将来は地元須賀川市に貢献したいと考え、公務員を目指すために大学で開講している公務員試験対策講座を受講。また、須賀川市の牡丹キャンペーンクルーに選ばれ、観光PRのお手伝いをしています。



学生食堂&コンビニがリニューアル

☑️“安い! 美味しい! ヘルシー!” な学食に

4月にリニューアルした学生食堂。『安い! 美味しい! ヘルシー!』なメニューに一新されました。日替わりランチは野菜や肉料理が中心のAランチ(340円)と揚げ物料理が中心のBランチ(370円)。ボリューム満点のスペシャルセットや日替わりアラカルト(330円~380円)もあり、バラエティに富んでいます。定番のカレーライスには温玉がのったカレーや、日替わりでカツ、コロッケ、チキンカツのカレーも登場。毎日食べても飽きないバリエーションはカレー好きの学生たちに大好評! ガッツリ食べたい方にはカツ丼や温玉唐揚げ丼(400円)がおススメ。プラス40円で大盛りができるから、食べ盛りの男子学生も大満足です。営業時間はこれまでと変わらず、平日は8時30分から20時まで。朝・昼・晩の3食OKです。



メニューも一新

豊富なメニューに大満足♥



■営業時間 平日/8:30~20:00(オーダーストップ19:30) 土曜/10:00~14:30(オーダーストップ14:00)

メニュー



毎日楽しみ日替わりランチ



ボリューム満点! スペシャルランチ



日替わりアラカルトにはオムライスも登場! 今日の日替わりカレーは? チキンカツ!



☑️いつでも傍に“PLUS*i”がある

工学部生御用達コンビニエンスストアもリニューアル! その名も「PLUS*i」。ブレイクタイムや昼食の時に気軽に立ち寄れる便利なショップです。特に飲料水のラインナップが充実しているから、きっとその日の気分にあった飲み物が見つかるはず。パン類はすぐに売り切れるほど人気なので、早い者勝ちです。さらに、MMK(マルチメディアキオスク端末)設置店だから、電気・ガス・水道などの公共料金や携帯電話の通信料金、その他各種料金支払いもOK。いつでも傍にある「PLUS*i」をぜひご利用ください。

■営業時間 平日/8:00~19:00 土曜/8:00~15:00



海外特集

異文化体験で見聞を広げよう!

ヨーロッパの歴史と現状を見る貴重な経験 建築学科3年 安藤 紗弥加さん

ヨーロッパ研修旅行



以前から海外に興味があり、ヨーロッパの文化や建築をこの目で見てみたいと思っていました。昨年度の後学期から課外英会話講座も受講し始めたので、実践で試してみたいという気持ちもあり参加しました。実際に街を歩いてみると、目に映ったのは美しい建物だけではありませんでした。ヨーロッパで社会問題となっている難民・移民が街角に溢れていたのです。日本のテレビでは見ることでできない現状を目の当たりにできたのは貴重な経験でした。印象に残った建築物もあります。剣闘士の姿が目に浮かんでくるほど感動した、「コロッセオ」です。2000年前の建築技術に大変驚きました。異国の文化や建築をみるだけでなく、ものづくりに携わりたいという思いが強くなりました。海外のインターンシップもあるので、挑戦してみたいと思います。教科書で見ると、実際に見る方が何倍も勉強になります。建築を学ぶ人には、ぜひ海外に行くことをお勧めします。



人生を豊かにする海外経験

建築学科3年 荒木 千春さん

ヨーロッパ研修旅行



建築家の父から、いろいろな場所や人、いい建築を見ることを勧められていたので、海外にも行ってみたいと思っていました。ヨーロッパ研修旅行に参加して、“海外経験は人生を豊かにする”，そう感じました。一番感動したのは、人柄のよさです。子どもが笑顔で挨拶してくれたり、年配の方が気さくにウィンクしてくれたり、大道芸人の演技にノリノリで手拍子していたり、とてもフレンドリーでした。また、空間によって人の性格や行動が変わることもわかりました。聖堂の廻りでは祈りを捧げる人はいても騒ぐ人はいません。人々は街の中に引かれた暗黙の境界線を認識し行動しているのでしょうか。そして、歴史の大切さにも気づかされました。日本では建築の歴史に興味を持つ人は少ないですが、歴史が関係していることを知ると見方も変わってきます。他国とのつながりがある、今の日本の建築があるのです。次に海外に行く際は、事前にその国の歴史も調べておこうと思います。



日本ではできない体験で視野が広がる

土木工学科3年 綿貫 毅さん

オーストラリア大陸横断の旅



春休みを利用して、オーストラリアのパスからシドニーをマウンテンバイクで横断する冒険旅行を体験しました。オーストラリアは街と街との間が遠く、特に面積2万km²にも及ぶナラボー平原のような大自然の中を走っていると生きることに精いっぱい、他のことは考えられませんでした。野生のカンガルーやハリネズミ、「ツチノコ」そっくりのトカゲやサソリとの遭遇。フリーウェイを走り抜ける超大型トラック“ロードトレイン”。日本では体験できない世界です。旅人に水や食料品をもらうこともありましたが、優しくしてもらったのに上手く御礼の気持ちを伝えられなかったのが悔しくて、もっと英語を勉強しようと思いました。大陸の最高峰コスコ山に登った時に山頂で会ったシドニー在住の日本人や麓で出会った現地の日本人の方には大変お世話になり、改めて日本人は親切だなと感じました。視野も広がった経験を今後は所属するワンダーフォーゲル部の活動に活かしたいと思います。



全国平均を上回る 高い就職実績

工学部の平成28年度就職率は、学部で99.74%、大学院で100%と、3年連続で高水準を保っています。日本大学全16学部の中でも薬学部に次いで2番目に高い就職実績となりました。

平成28年度の各学科別の就職状況および公務員・教員採用状況を示すとともに、今後の就職活動について紹介します。

前年を上回る約14,000社の求人

平成28年度の理工系求人は東京オリンピックやアベノミクスの影響で増加し、工学部求人数も前年より増加して約14,000社になりました。工学部では就職ガイダンスや就職試験対策を実施した結果、工学部の就職率は99.74%と全国平均(97.6%)を上回る高い就職実績を達成しました。工学部の就職率は日本大学でもトップクラスです。一方、全国的に定員減の公務員や教員も試験対策講座を実施して順調に採用実績をあげています。

() 女子内数

区分	学科・専攻	就職者数							合計
		土木	建築	機械	電気	生命	情報	合計	
学部	就職者数	102(4)	160(25)	135(2)	126(5)	106(21)	152(18)	781(75)	
	就職率	100%	100%	100%	98.44%	100%	100%	99.74%	
大学院	就職者数	2	15(2)	13(1)	5	11(1)	12	58(4)	
	就職率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	

平成28年度 主な就職決定先(学部・大学院含む)

土木	建築	機械	電気	生命	情報
国土交通省東北地方整備局 福島県庁 茨城県庁 東京都庁 東日本旅客鉄道(株) 東海旅客鉄道(株) 東京地下鉄(株) (株)ネクソ・エンジニアリング東北 五洋建設(株) 西松建設(株) (株)熊谷組 東洋建設(株) 北野建設(株) (株)植木組 (株)大本組 (株)福田組 (株)関電工 鉄建建設(株) 前田道組(株) (株)NIPPO 仙建工業(株) 第一建設工業(株) (株)不動テトラ ニチレキ(株) 青木あすなる建設(株) 東鉄工業(株) 首都高技術(株) (株)本間組 常盤開発(株) 福島県教育委員会	積水ハウス(株) 大和ハウス工業(株) 鹿島建設(株) 住友大阪セメント(株) 大東建託(株) タカラスタンダード(株) 西松建設(株) 戸田建設(株) (株)奥村組 東急建設(株) (株)熊谷組 東洋建設(株) 高砂熱学工業(株) 三井住友建設(株) (株)安藤・間 (株)大気社 日本国土開発(株) 旭化成ホームズ(株) (株)ジェアール東日本都市開発 (株)一条工務店 (株)INA新建築研究所 (株)ネクソ東日本エンジニアリング クリナップ(株) (株)福田組 (株)浅沼組 松井建設(株) 新日本空調(株) 大林道路(株) 大成有楽不動産(株) 山形県庁 福島県福島市役所	本田技研工業(株) NTN(株) 山九(株) 日本精機(株) (株)ツガミ トパン・フォームズ(株) 日本電設工業(株) (株)ユアテック アルプス電気(株) 東京計器(株) (株)ケーヒン (株)大気社 太平電業(株) 矢崎総業(株) (株)ファルテック 不二ラテックス(株) (株)ミツトヨ 会津オリバス(株) 福島キヤノン(株) ニプロ医工(株) 三井金属エンジニアリング(株) 日銀バルブ(株) (株)宮本冷機 アイリスオーヤマ(株) キヤンセミコンダクターエレクトロニクス(株) 東北エフソノ(株) 日鉄住金テックエンジニア(株) 富士フィルムテクノロジ(株) 警察庁東北管区警察局 宮城県庁	東北電力(株) 東日本旅客鉄道(株) オリバス(株) 京セラ(株) 東海旅客鉄道(株) 西日本旅客鉄道(株) 本田技研工業(株) 常磐共同火力(株) アルプス電気(株) 双葉電子工業(株) 三益半導体工業(株) 日本無線(株) (株)関電工 日本電設工業(株) (株)ユアテック 日本工営(株) (株)ケーヒン 住友電設(株) (株)かわでん 福島テレビ(株) 白河オリバス(株) (株)日立パワーソリューションズ (株)日立プラントサービス (株)ケーヒン NECディスプレイソリューションズ(株) (株)三菱電機ビジネスシステム (株)サタケ 東京冷機工業(株) ニプロ医工(株) 福島キヤノン(株) 会津富士通セミコンダクター(株)	東日本旅客鉄道(株) 凸版印刷(株) (株)クラレ ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株) 日油(株) クリナップ(株) (株)オービックビジネスコンサルタント (株)ケーヒン 日本ケミファ(株) 新菱冷熱工業(株) 北興化学工業(株) ユニチャームプロダクツ(株) (株)東陽理化学研究所 不二ラテックス(株) 東洋ドライルーブ(株) (株)日立ハイテクマテリア&サービス 会津オリバス(株) めいらくグループ 福島キヤノン(株) (株)巴商会 (株)ヤマト レオン自動機(株) (株)南東北コボタ ふくしま未来農業(協) 千代田工商(株) 太陽日酸エンジニアリング(株) 日本産産コバル(株) ニプロ医工(株) 福島県警察本部 福島県鏡石町役場 埼玉教育委員会	バイオニア(株) セイコーエプソン(株) 富士ソフト(株) アルパイン(株) (株)アイネス NECフィールドディング(株) (株)日本デジタル研究所 (株)アルファシステムズ (株)NSD 日本システムウェア(株) 三菱電機ビルテクノサービス(株) 日立アイ・エヌ・エス・ソフトウェア(株) (株)NS・コンピュータサービス (株)日立超エル・エス・アイシステムズ (株)エム・ソフト エヌ・ティ・ティ・データ先端技術(株) キヤンイメーティングシステムズ(株) 新日本コンピュータマネジメント(株) (株)パリュースソフトウェア 富士ゼロックス福島(株) (株)両毛システムズ (株)システム サイバーコム(株) ネットワンシステムズ(株) 日本工営(株) シグマトロン(株) (株)エフコム (株)沖データ 栃木県警察本部 福島県浪川町役場

() 女子内数

平成28年度 公務員・教員 採用状況 (学部・大学院含む)		土木	建築	機械	電気	生命	情報	合計
		公務員	17	15(4)	6	2	7(1)	5
教員	1	0	3	2(1)	5	3(2)	14(3)	

就職指導課に相談しよう

卒業後の進路は2年生で決めよう。
また就職関連の相談は就職指導課(54号館2階)へ!

主な進路の種類は企業、公務員、教員への就職と大学院進学です。進路が決まらないときは、1人で悩まずに就職指導課のスタッフに相談してください。就職指導課には10,000社の企業のデータも有ります。

平成30年3月卒業・修了見込者への就職支援

5月に開催した第2回工学部就職セミナーには、県内だけでなく、東北から九州まで、全国から123社の企業が参加。引き続き企業の採用意欲は旺盛で、大学生の就職戦線は売り手市場となっています。日本大学本部にて合同企業セミナーを行う予定ですので、就職活動中の学生は、ぜひ参加してください。

7/28(金)・10/11(水)
日本大学本部(東京)
日本大学合同企業セミナー

今後の就職支援行事

就職ガイダンス・就職試験対策等スケジュール

月日	行事内容	月日	行事内容
9/16(土)	第1回就職ガイダンス	12/2(土)	第4回就職ガイダンス
//	就職常識試験	//	クレペリン検査
10/14(土)	第2回就職ガイダンス	1/20(土)	第5回就職ガイダンス
//	外国人留学生ガイダンス	1/30(火)	第1回実践模擬面接 「集団面接・グループディスカッション」
10/21(土)	就活マナー・面接試験	1/31(水)	第2回実践模擬面接「個人面接」
10月~12月	将来の進路について考える講座(第3回・第4回)	2/5(月)	第6回就職ガイダンス
11/11(土)	第2回SPI模擬試験	3/6(火)	日本大学合同企業研究会・就職セミナー
11/18(土)	第3回就職ガイダンス	3/14(水)~16(金)	第1回工学部就職セミナー
11/25(土)	自己表現テスト		
11月~12月	業界別就職セミナー・就職活動体験発表会(学科ごと)		

公務員試験対策講座等スケジュール

月日	行事内容	月日	行事内容
9/5(火)~8(金)	夏期特別集中講座 1~3年次生対象	12/16(土)	第3回公務員ガイダンス「公務員合格者体験発表会」 全学年対象
9/13(水)	第2回公務員ガイダンス 全学年対象	2/14(水)~27(火)	実践コース③ 主に3年次生対象
9/23(土)~12/16(土)	基礎コース 主に1・2年次生対象	3/5(月)~9(金)	春期特別集中講座 3年次生対象
9/24(日)~12/16(土)	実践コース② 主に3年次生対象	3月下旬	全国版公務員模擬試験 3年次生対象
10/7(土)	第2回日本大学一斉公務員模擬試験 全学年対象		

約800社が集まる第1回工学部就職セミナーを有効活用

工学部独自の就職セミナーは年2回4日間にわたり開催され、多数の企業が参加しています(平成29年3月開催の第1回セミナーでは、791社が参加)。学部独自では全国でも最大規模を誇るセミナーで、日本大学工学部の学生に対する企業の期待の大きさがわかります。内定につながる割合も高く、学内にいながら、多くの企業の人事担当者と面談できることは移動時間や費用がかからないため、就活への負担も大幅に減らせます。

CSNavi(Career & Skill up Navigation System)の求人情報や就職行事など、工学部の就職支援はどきよりも充実しています。この支援を有効に活用しながら、希望の就職に向けて頑張ってください。



工学研究所長に聞く！工学部の研究最前線

日本大学工学部はこれまで、健康と持続可能な生活様式を意味するロハス(LOHAS:Lifestyles Of Health and Sustainability)を教育・研究のキーワードに掲げ、それを実現するための工学的アプローチを「ロハスの工学」と称して、様々な活動を展開してまいりました。その軌跡を振り返るとともに、研究の成果によって工学部が地域社会にどのように貢献しているのか、工学部長兼工学研究所長である出村克宣教授にお話を伺いました。



工学研究所長
出村 克宣教授

自然環境に恵まれた郡山に拠点を置く工学部は、以前から自然との共生、地球環境に配慮した技術開発の重要性を認識しながら研究に取り組んでまいりました。そうした工学部の理念が、「ロハス」の考え方と合致していたことから、1999年より「ロハスの工学」を教育・研究のキーワードに掲げ、その具現化を目的とした研究施設や実験設備を設置し、最先端の研究が進められる環境を整えました。人々の健康を支える医療工学の研究拠点となる次世代工学技術研究センター、持続可能な社会実現のためのインフラを支える環境保全・共生共同研究センター、そして再生可能エネルギー利用と水の自給自足を目指すロハスの家。これらを中心に多種多様な研究活動を進めていく中で、2011年3月、東日本大震災が発生し、さらに福島第一原発事故によって、我々は様々な課題に直面することになります。地域の復興のために、我々にできることは何か。研究者たちはそれぞれの立場から社会の要請に応えようと奔走しました。我々の持つ技術力への期待も高まり、研究活動はさらに活発化していきました。そこで工学部では、地域との連携を強固にし、財産である技術と人材を積極的に還元することを目的に、福島県内の各市町村との連携協定を結びました。それにより、地域の中で実践的な研究が繰り返され、その成果が実装されようとしています。

ロハスの工学に立脚した一連の教育・研究活動は、「心身ともに健康な“ひと”」、「自立共生の“家”」、「活力ある“地域社会”」、「安全・安心な“インフラ”」、「美しい“自然”と豊かな“環境”」の実現を目指すものです。そして、社会の要請に応えるエンジニアを育成することも、工学部に課せられた大きな役割だと考えます。未来を支える新たな技術や人材を生み出し、社会に貢献できるよう、これからも教職員一丸となって研究活動に尽力してまいります。

■ロハスの工学と研究活動の軌跡

- 1999年 「ロハスの工学」を日本大学工学部の教育・研究の基本方針とする
- 2002年 「次世代工学技術研究センター」を設置し、人々の健康に貢献するバイオメディカル工学の研究拠点を形成する
- 2002年 省エネ型雨水の再資源化システムを備えた「心静緑感広場」を整備
- 2003年 大型風車と太陽光発電施設を併設した「環境保全・共生共同研究センター」を設置し、循環型環境共生社会の創生を目指す
- 2006年 省エネ型雨水の再資源化システムを70号館教室棟に設置
- 2008年 健康で持続可能な生活スタイルを支える住環境づくりを目指して「ロハスの家」研究プロジェクトがスタート
- 2009年 熱エネルギーと電気エネルギーの自給自足をめざす「ロハスの家1号」を設置
- 2010年 太陽熱の効率的な遮熱・断熱・蓄熱を目指す「ロハスの家2号」を設置
- 2010年 「自然・循環型バイオマスガスステーション事業」による「メタン発酵装置」を設置
- 2011年 ロハスの家1号・2号の要素に加え、雨水を有効活用して水の自給自足をめざす「ロハスの家3号」と地下10mまでの地中熱を利用する「浅部地中熱センター」を設置
- 2012年 市民公開シンポジウム「ロハスの工学シンポジウム」がスタート
- 2012年 高度な放射線測定室を持つ「ふるさと創生支援センター」を設置
- 2012年 「ロハスの工学」研究プロジェクトが文部科学省「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」及び「地域イノベーション戦略支援プログラム」に採択される
- 2013年 産学官連携による「高齢者向け次世代型パーソナルモビリティ」を「東京モーターショー2013」で発表
- 2014年 大玉村と「日本大学工学部の大玉村に対する工学技術支援に関する協定」を締結
- 2014年 バイオメディカル工学の研究プロジェクトが、文部科学省「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」に採択
- 2014年 浅部地中熱利用システムの研究がNEDO「再生可能エネルギー熱利用技術開発事業」に採択
- 2014年 本宮市と除染等に関する工学技術支援をはじめとする包括連携協定を締結
- 2014年 郡山市と「再生可能エネルギー技術に係る研究開発に関する協定」を締結
- 2014年 自然の浄化作用を活用した排水処理システムによる「ロハスの花壇」を設置
- 2014年 橋梁の長寿命化を目指す「ロハスの橋」を設置
- 2015年 葛尾村と「葛尾村の復興まちづくりに係る包括連携協定」を締結
- 2015年 郡山市湖南町の廃校・旧赤津小学校に設けた再生可能エネルギー共同研究施設が開所
- 2016年 郡山市と「下水道事業での連携協力に関する協定」を締結



「福島県建築文化賞」をはじめ、様々な学会での受賞歴も多数あり、研究者は各方面で活躍しています。

Episode 1

「無から有を生む創造力」



出村 克宣教授

齋藤 俊克専任講師

ロハスの工学の視点に立ち、環境調和型機能性材料の開発に挑む

構造体をつくるための構造材料から、快適空間を提供する断熱・遮熱材料・防音遮音材料のような機能性材料、仕上げ材料、防水材料まで、建築材料は多岐にわたります。様々な建築材料の性質を把握し、設計者が必要とする性能を発揮する建築材料の提案や開発、さらには環境負荷を及ぼさない材料の選定や開発などを研究領域とするのが建築材料学。

『シリーズ 新たな挑戦』の第1回は、建築材料学研究室の出村克宣教授と齋藤俊克専任講師が挑む、建築材料学の研究最前線に迫ります。

脆弱から強靱へ。ハイブリッド型繊維補強による“高性能ポーラスコンクリート”

近年、地球環境を考える中で、叫ばれるようになったSustainable Development(持続可能な開発)。建設業界においても、環境負荷を低減するエコマテリアルの観点から、ポーラスコンクリートの利用に関する様々な研究が進められています。コンクリート内に水や空気を通す連続空隙を設けた「雷おこし」のようなポーラスコンクリート。空隙に植物が生育したり、微生物が棲息したりすることで、緑化や水質浄化の効果を発揮します。しかし、利点である空隙は強度を保持できないという欠点にもつながっています。空隙率を維持しながら、強度を高めるための改善策として建築材料学研究室で考案したのが、ピニロン短繊維と微細繊維による複合補強です。さらにセメント混和用ポリマーの混入による結合材の改質というハイブリッド型の補強・改質方法によって強度と耐久性を向上させました。脆弱から強靱へ。ハイブリッド型繊維補強によって“高性能なポーラスコンクリート”が生まれようとしています。



ロハスの家3号の池に設置された水質浄化用ポーラスコンクリートブロック(赤枠内)

材料の良さを引き出す“料理人の技”で、ポリマーセメントモルタルの新境地を拓く

モルタルとは、セメントに砂と水を混ぜて硬化させたもので、さらにモルタルに再乳化形粉末樹脂などのセメント混和用ポリマーを混合したものを、ポリマーセメントモルタルと言います。現在使用されている左官用のモルタルのほとんどがこれと言っても過言ではありません。鉄筋コンクリート構造物の補修材料としても使用されていますが、もっと性能を高めたり、性能を変えたりすれば違う用途に応用できるはずです。そんな考えのもと、新しい材料開発の研究に取り組んでいます。

材料の性質を熟知し、どれを選んでどう組み合わせるかが重要な鍵を握っています。素材と素材を混ぜ合わせることで互いの味を引き立たせる、“料理人の技”。誰がどう料理するかで、全く違う材料が完成するのが、この研究の面白さであり醍醐味でもあります。例えば防腐蚀性を活かしてゴムの代用に、また振動を軽減する機械に利用するなど、建築材料以外の用途としての可能性も探っています。



自然環境下におけるポリマーセメントモルタルの評価試験

自らの技術を高めながら、日本の工業界発展の一翼を担う学生たち

様々な工業製品に欠かせないJIS(日本工業規格)。工業標準化法に基づく国家規格であるJISは、試験や分析の方法、作業標準も「方法規格」として規定しています。実は、私たちの研究室がポリマーセメントモルタルの試験方法におけるJIS改正に関わっているのです。研究にはニーズとシーズの二方向からのアプローチがありますが、私たちの持っているシーズ、つまり技術が必要とされた一例です。この試験方法を扱う企業の実態、関連規格の技術背景を調査した上で、いくつかの新しい方法を提案して試験を実施。その調査や共通試験結果が改正JISに反映されています。

他のJIS規格や、関連学協会の基準作成の共通試験を担当した経験もあります。それらを可能にするのは研究室に所属する大学院生や卒業研究生であり、学生たちの努力がなければJIS改正作業は完了しなかったでしょう。学生たちは自らの技術を高めながら、日本の工業界発展の一翼も担っているのです。



塗料の引張試験など、様々な材料の試験を行う学生たち

平成29年度
科学研究費助成事業交付者

平成27年度の科学研究費助成金及び委託研究費、研究奨励寄付金の総額は4億6,805万6,131円でした。科学費においては日本大学全体の約1割を占めており、工学部の研究レベルの高さを示しています。今年度、工学部では以下の研究が採択されました。

研究種目	学科	資格	代表者氏名	研究課題名	今年度交付額(円)		研究期間(年度)
					直接経費	間接経費	
基盤研究(A)	土木	教授	岩城 一郎	実物モデルを用いた性能評価に基づく高耐久コンクリート床版の開発と実装	9,300,000	2,790,000	H27-H29
基盤研究(B)	土木	教授	中野 和典	多層型人工湿地-微生物燃料電池の確立とその水質浄化同時発電特性および機構の解明	4,500,000	1,350,000	H27-H29
	生命応用	准教授	平野 展孝	人工的な代謝素複合体(人工メタボロン)の構築と分子設計基盤の確立	3,800,000	1,140,000	H28-H30
基盤研究(C)	土木	准教授	朝岡 良浩	エルニニョ気候擾乱による熱帯水河の応答が水資源の持続性に及ぼす影響評価	1,500,000	450,000	H29-H31
	土木	准教授	子田 康弘	道路橋RC床版における水の侵入に起因した耐疲労性の低下を抑制する床版断面の提案	1,800,000	540,000	H29-H31
	土木	准教授	仙頭 紀明	ふとんかご工の排水効果を考慮した盛土斜面の合理的設計法の構築	700,000	210,000	H28-H30
	建築	教授	出村 克宣	マクロセル腐食の抑制効果に優れたRC構造物用断面修復材料及び工法の開発	1,100,000	330,000	H27-H29
	建築	教授	速水 清孝	日本の建築構造・設備設計者の職能確立運動と資格制度に関する歴史的研究	1,200,000	360,000	H28-H30
	建築	准教授	浦部 智義	福島県内の木造仮設住宅の撤去・集約化と利活用に関する研究	1,700,000	510,000	H29-H31
	建築	准教授	サンジェイ・パリーク	シラン系塗布含浸材のコンクリート内部へ高圧注入によるコンクリート構造物の長寿命化	1,300,000	390,000	H28-H30
	建築	専任講師	齋藤 俊克	性能設計を可能とする複合則を適用したポラスコンクリートの静弾性係数推定法の構築	700,000	210,000	H28-H30
	機械	教授	柿崎 隆夫	減災のための人間及びその集団の動作を精密に考慮できる避難シミュレーション法の確立	500,000	150,000	H27-H29
	機械	教授	片岡 則之	3次元培養モデルを用いた細胞血管浸潤の実時間観察とガン転移の生体的学的検討	1,800,000	540,000	H29-H31
	機械	教授	長尾 光雄	下肢バランス信号の解析による変形性膝関節症の早期診断方法の開発	3,000,000	900,000	H29-H31
	機械	教授	彭 國義	気泡流被覆水中サスペンション・ジェット脈動特性の解明および通気槽の最適化	1,400,000	420,000	H29-H31
	機械	准教授	杉浦 隆次	結晶方位解析を活用した微視損傷形成モデルの構築とその応用	2,800,000	840,000	H29-H31
	電気電子	教授	石川 博康	複数の無人航空機を用いたユーザ位置検出手法の研究	1,800,000	540,000	H27-H29
	電気電子	教授	高田 聡	オープンラニングによる登山ヒヤリハットからの実践知の発掘と共有	1,400,000	420,000	H29-H31
	電気電子	教授	渡邊 博之	繰り返し学習に対応したLMSの開発と学習時間の分析	500,000	150,000	H27-H29
	生命応用	教授	石原 務	レシチンの化学修飾による体内分布を制御した改良型バイオ医薬(バイオベクター)の開発	1,200,000	360,000	H29-H31
	生命応用	教授	沼田 靖	ラマン分光による不飽和脂肪酸のシステランス異性化の反応機構解明	2,400,000	720,000	H28-H30
	生命応用	教授	春木 満	RNase Hを利用したmRNAの増幅的検出法の開発と薬剤スクリーニングへの応用	1,200,000	360,000	H29-H31
生命応用	准教授	上野 俊吉	水蒸気腐食性を有効に防止できるハフニア共晶系耐環境皮膜の創製プロセス	500,000	150,000	H27-H29	
生命応用	准教授	齋藤 義雄	発光モード変化で微細環境を識別する新規蛍光核酸の開発と遺伝子検出プローブへ応用	1,100,000	330,000	H28-H30	
情報	教授	源田 浩一	激甚災害からの設備復旧順序に着目した効率的な通信ネットワーク復旧方法	1,600,000	480,000	H29-H31	
情報	教授	松村 哲哉	実時間画像センシング向け超低遅延動画画像符号化圧縮方式に関する研究	1,300,000	390,000	H29-H31	
情報	准教授	関澤 俊彦	組み合わせテストを応用した組込みシステムの検証項目生成の研究	1,500,000	450,000	H29-H31	
情報	准教授	名倉 正剛	開発と運用の密連携を実現するアプリケーションサービスクラウド開発支援に関する研究	1,700,000	510,000	H29-H31	
情報	准教授	山本 哲男	ソースコードコーパスを利用したソフトウェア開発支援手法	800,000	240,000	H27-H29	
情報	専任講師	宮村 倫司	バラシシング領域分割法と双対基底ラグラングラム乗数法によるアセンブリ構造解析	1,100,000	330,000	H28-H31	
総合教育	教授	川嶋 正士	「5文型の祖型」の英語教育史的研究	1,500,000	450,000	H29-H31	
総合教育	教授	藤原 雅美	延性二相合金におけるブリッジング現象の発現とクリープ強度への寄与	800,000	240,000	H28-H30	
総合教育	准教授	荒木田英禎	重力場中の光の湾曲における宇宙定数の寄与に関する研究	900,000	270,000	H27-H29	
総合教育	教授	高野 秀路	イメージング・ラインサーバイ観測による活動的銀河の分子組成と分布の解明	800,000	240,000	H27-H29	
総合教育	教授	野田 工	尖点形式に由来するゼータ関数族の構築	800,000	240,000	H28-H30	
総合教育	助教	赤石 恵一	札幌農学校1~5期卒業生の英語学習成功要因:英語教師の教授法、結果、その因果関係	700,000	210,000	H28-H30	
総合教育	助教	古河美喜子	聖なる俗歌-ロバート・ヘリックの王党派的詩想-	500,000	150,000	H28-H30	
挑戦的萌芽	総合教育	准教授	乙藤 隆史	無限次元多様体の量子コホモロジー	800,000	240,000	H28-H30
挑戦的萌芽	総合教育	准教授	中野 浩一	身体教育の概念とその変遷について:二つの「身体」(生体・媒体)に基づく検討	900,000	270,000	H27-H29
若手研究(B)	建築	助教	堀川 真之	時間依存特性を考慮した高層鉄筋コンクリート造建築の構造性能評価	1,000,000	300,000	H29-H30
	建築	助教	山岸 吉弘	近世建築生産史における「大工棟梁」の組織と技術に関する研究	500,000	150,000	H29-H31
	機械	助教	遠藤 央	ワイヤのたるみモデルを用いた懸垂型パラレルワイヤ機構の動的制御手法の開発	1,500,000	450,000	H29-H31
	生命応用	専任講師	山岸 賢司	ハロゲン原子の導入によるタンパク質の構造安定化メカニズムの解明	1,200,000	360,000	H28-H29
	情報	准教授	大山 勝徳	対話時の脳波と脳血流の同時計測による脳活動の状態と沈黙の関連性の解明	700,000	210,000	H28-H29
情報	准教授	溝口 知広	多種多様な遠隔精密センサデータの総合的分析に基づく地上森林資源調査技術の開発	1,000,000	300,000	H27-H29	
特別研究員奨励費	生命応用	特別研究員(DC1)	吉田 尚恵	計算化学を用いたRNAアプタマーデザイン評価手法の確立	1,000,000	0	H29-H31
合計	採択件数合計46件			新規小計	29,400,000	8,520,000	新規合計
	内訳 新規代表19件 継続代表27件			継続小計	40,400,000	12,120,000	継続合計
				合計	69,800,000	20,640,000	合計

は、新規採択者

平成29年度
父母懇談会

ご父母との連携を深め、
教育の充実を図るために



工学部では、ご子女の成績や進路等についての相談の場として、父母懇談会(個別面談)を年1回実施しています。この行事は、ご父母の皆さまとの連絡を密にし、ご子女に関する各種のご相談及び工学部に対するご意見・ご要望等を伺うことで、ご子女への教育の充実を図ることを目的としています。

今年は5月27日(土)に開催し、234組のご父母の皆さまにご参加いただきました。70号館を会場に各学科に分かれて学部や学科の説明を行うとともに、

生活や就職についての情報提供を行いました。ご子女が大学でどのように学んでいるのか、工学部はどのようにサポートしているのかをご理解いただく良い機会になりました。個別面談では、教員が学生一人ひとりの授業の出欠や履修状況を確認しながら、今後の学習の進め方をアドバイスしたり、就職や大学院進学などの進路についての相談に応えるなど、懇切丁寧に対応させていただきました。学生本人も同席し、直接アドバイスを受けることで、有意義な懇談の場となったようです。



父母懇談会の感想や工学部に対するご父母の声



土木工学科2年
お母様(福島県)

単位が心配で相談にきました。先生方がとても親身で的確なアドバイスもいただけたので、来てよかったです。工学部は就職率が高いので、将来、公務員になる夢をかえしてほしいと思います。



建築学科2年
お父様とお母様(東京都)

親元を離れどう過ごしているのか心配でしたが、友達とともに勉学に励んでいるようで安心しました。今後、就職に向けて、親はどんなサポートをすればよいかわかったので、参考になりました。



機械工学科2年
お母様(福島県)

まだ2年生ですが、この先の就職状況はどうなのか、大学はどう支援してくれるのかなど、面談で詳しく教えていただきました。工学部はいろいろ設備が揃っていて、素晴らしい環境だと思います。



電気電子工学科3年
お父様(山形県)

思ったよりも具体的に明確な話が聞けました。こうすればいいというアドバイスを先生方からいただいたので、今後やるべきことも分かりました。子どもも直接話を聞いて、勉強になったと思います。



生命応用化学科2年
お母様(福島県)

学業や就職のことを相談できて安心しました。大学という敷居が高いイメージがありますが、ここまで先生方に丁寧に対応していただけたらと思ってなかったので驚きました。



情報工学科3年
お母様(山形県)

昨年も参加しましたが、なかなか大学に来る機会はないので、親としてはこのような懇談会があるのは大変ありがたいです。先生と面談できて、具体的な話も聞けたのでよかったです。

その他の感想・ご意見

- 子どもの授業の出欠がポータルサイトで確認できるので、親としても安心できる。
- 成績の基準がわかったので、子どもと共有しながらサポートしたい。
- ゴールデンウィークに子どもの話を聞いてから参加できるのはよい。
- ショッピングなどの生活圏の環境が充実すればもっとよい。

ご父母の皆さまからいただいた貴重なご意見は、学部運営にも役立ててまいります。今後ともご指導ご鞭撻をいただけますよう、お願いいたします。この場をお借りいたしまして、ご参加いただいたご父母の皆さまに御礼申し上げます。